



R I. 第2620地区 静岡第1グループ  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第2171号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹  
TEL(055)975-3210

会長 佐野 宏三 幹事 前田 博利



広重版画より 三島 朝霧

## 第2238回例会

2019.3.7雨

於:米山記念館

### 司 会

花房孝光君

### 国歌斉唱

四つのテスト

### ロータリーソング

「奉仕の理想」  
指揮 鈴木郁夫君

### 会長挨拶

会長 佐野宏三君

皆さんこんにちは。春に三日晴れなし、花粉症に悩んでいる方は雨の日が喜ばしいでしょう。本日の例会は米山記念館に場所を移し、インドネシア出身の米山記念奨学生スリヤディさんに卓話をお願いしました。

国際ロータリー理事会は、毎月のように特別月間を定めています。会長挨拶や卓話、奉仕活動もその月間のテーマに添った内容が望ましいと言っています。3月は「水と衛生月間」ですが、昨年10月へ月間を戻しますと、国際ロータリーは「経済と地域社会の発展月間」です。日本ロータリーは独自に「米山月間」を設けています。この月は米山記念奨学生に、色々なクラブから卓話の依頼が舞い込んで日程調整に苦労します。やっと今日、当クラブにスリヤディさんの卓話が回ってきました。「ロータリー財団の奨学生と米山記念奨学生」「米山記念館と米山記念奨学会」は一緒に勘違いされがちですが、この違いを毎年、柴崎財団米山委員長が卓話で説明しています。忘れてしまった方や聞き逃した会員は、ロータリー米山記念奨学会のホームページを開いてみてください。奨学会は外国人留学生にロータリアンの寄付を財源に支援する民間最大の団体です。奨学の目的、奨学事業、世話クラブとカウンセラーなど非常にわかりやすく紹介されています。また寄付金について第2620地区をクリックしますと、クラブ毎にこれ迄に寄付した総額、今年度の寄付金、一人あたり平均の金額が表示されます。ロータリー財団や米山記念奨学金の寄付は会員皆様方の任意ですが、お金の使い道が解れば解るほど寄付が苦になりません。他人の喜びを自分の喜びに感じられるロータリアンに皆さんなりましょう。

### “こんにちは、ようこそ”

ゲスト スリヤディさん(米山奨学生)  
ビジター 横山貞治君(沼津北RC)

### 出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	35/42	83.33%	37/42	88.10%
今回	33/40	82.50%	会員総数	47名

欠席者 赤池君、芦川君、窪田君、鈴木(正)君、須田君、古屋君、八木君

### 幹事報告

幹事 前田博利君

- ①八木真樹さん所属委員会 親睦活動委員会  
前田邦彦さんの退会に伴い空席になっている会計監査は宇田川茂さんになります。(理事会承認)
- ②4月第1回目例会の内容変更  
卓話 田熊幸代君 → 地区協議会報告 (理事会承認)
- ③5月第1回目例会の内容変更  
クラブミーティング → ガバナー補佐公式訪問  
卓話 千葉慎二君 (理事会承認)
- ④会員の米山寛さん、現在退院して1月中旬より会社に出勤しております。5月以降に様子を見ながら出席する予定だそうですので、皆様宜しくお願い致します。
- ⑤森藤賢(たかし)さんの入会調書が理事会にて承認されました。入会の諾否の書類が行きますので宜しくお願い致します。
- ⑥せせらぎ三島RCの30周年記念式典、三島西RCとせせらぎ三島RCの10分程度の合同例会となります。終了後に記念式典になります。登録は全員登録です。(理事会承認)
- ⑦三島市教育委員会より『ゆめワーク三島』の依頼が来ております。

2018～2019年度  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

インスピレーションになろう

## スマイルボックス

- ◆横山貞治君(沼津北RC)今日は宜しくお願いします。
- ◆Cテーブル、テーブル会を開催しました。8名の参加で懇親を深めました。

### 卓話

米山奨学生 スリヤディさん

皆さん、こんにちは。

私はインドネシアからきた留学生のスリヤディです。現在は、日本大学国際関係学部国際関係研究科で勉強をしています。今日の卓話は、日本で私が勉強していることについて話したいと思います。

ですが、その前にインドネシアのことについて少し紹介したいと思います。私はインドネシアのスマトラ島のベンクル出身です。ベンクルの人口194万人からなります。インドネシアは5つの大きな島からなり、西の方からはスマトラ島、ジャワ島、カリマンタン島、スラウエシ島、パプアニューギニア島です。先週インドネシアスラウエシ島のバルに津波が起こりました。小さな島の数14,572にまでのぼります。民族は全部で1340ほどあり、各民族により使用される言語も違います。しかし、インドネシアにおいてインドネシア語は共通語とされており、学校の授業で義務で習います。そのため、インドネシア人は言語習得には苦労します。特に私は、南ベンクルに生まれました。そのため中学まではセラワイン語しか喋れませんでした。しかし、ベンクル町にある高校に進学したため、別の言語を勉強しなければならませんでした。大学は西ジャワのバンドンに進学したため、また他の言語であるスダ語を勉強しました。たしかにインドネシア語は共通言語なので、どこの地域にいっても一応通じますが、その現地に住む人々の生活に入り込みより、親密な交流を深めて行くためには、出来るだけ現地で使われている言語を使用する必要があります。

皆さんはインドネシアのことを聞いて、どう思われますか。イスラーム、バリ島、スカルノ元大統領などでしょうか。でも、バリ島のことについて、私にも少し気になることがあります。日本人の友達にはバリ島を知っているけれども、どこの国にあるのか分からなかったのです。バリ島がどこの国にあるかわからないのは、なぜだろうか。「バリ島」は、神々が住む島として、オランダ時代から知られた国際的観光地ですが、インドネシアの33州のうちの一つでしかありません。インドネシアはイスラーム教徒が世界中で一番多くて、生活にもイスラーム教のルールを守らないといけない国です。例えば、お祈りや断食はどこにいてもしなくてはなりません。私も、日本にいるとき、毎日のお祈りや、年一回の断食月には、インドネシアにいるときと同じようにしています。日本でやるのがちょっと厳しいですがやっています。イスラーム教について日本人の知り合いがよく聞いてくることは、「インドネシアのイスラーム教徒は1人以上の女性と結婚できるそうですが?」という質問です。インドネシアのイスラーム教徒でも通常は一夫一婦制の女性がほとんどですが、1人以上の女性と結婚する人も多分1割ぐらいいはいます。歴史に学べばイスラームの預言者のムハマドは12人の奥さんを持っています。しかしムハマドが結婚した理由は、当時、ご主人たちが戦死することが多く、残された妻と子供を世話するためでした。いまのイスラーム教徒たちはどうだろう。実際は、複数の妻を持ったイスラーム教徒男性は、妻を経済的、精神的平等に扱わなくてはならないルールが

あります。それができるかできないかです。

次は私が日本大学で、研究していることを紹介します。私は現在インドネシアの文化観光政策とエスニック・ツーリズムの発展と課題-民族文化の商品化の可能性-というタイトルで研究しています。先の述べたようにインドネシアではムスリム教徒が多くて世界の国々はそう思うかもしれない。しかし、インドネシアの観光地であるバリ島の422万の人口のうち、90%がヒンドゥー教徒です。生活や文化や観光地などもヒンドゥー文化に強く影響されています。さらに、研究でとりあげる、伝統的な葬儀で知られる、スラウエシ島のトラジャ人はキリスト教徒が非常に多くて、270万人口の82%を占めます。私はインドネシアのスマトラ島のベンクル州出身で、ベンクルの伝統的なタブット祭りとその観光開発との関連について関心を持っています。この祭りはイスラーム教に強く影響された祭りで、インドネシアのベンクル州だけで行われる独特な祭りです。インドネシアの観光といえば、全体として、いつもバリ島で注目されます。私の主要な感心は、タブット祭りに関連して、私の地域の民族文化の商品化をめざして、インドネシアの観光政策の発展に役に立ちたいと思っています。タブット祭りはイスラーム歴「ムハラム月」の1日から10日まで行われます。今年は9月11日から9月20日まで行われました。私も先月帰国して見学できました。この祭りの趣旨は、預言者のムハマドの孫「フセイン」の戦死を追悼する祭りです。世界中のイスラーム教徒は、イスラームの偉人であるムハマドの子孫を知っているが、この祭りはインドのイスラーム教徒が運んできた儀礼であるが、その子孫たちを中心に、インドネシアのベンクル州で、長く受け継がれて、実施されてきた華やかな伝統文化である。私は、バリ島が民族文化を利用して、観光を発展させたように、ベンクル州が、またインドネシアが、このタブット祭りによって、一つの民族観光地として広く知られることを願って研究を続けたいと思っています。



### 新会員紹介



八木 真樹 君

生年月日：昭和46年12月31日 47歳  
職業分類：銀行業  
代表事業所：清水銀行三島支店  
役職：支店長  
趣味：ゴルフ 読書

(週報担当:木村安紀夫)

三島西RCテーマ

ロータリーはファミリーだ